

Johann Sebastian Bach

# 《マタイ受難曲》、入門の入門。

合唱(日本語演奏)と福音書朗読による、コンサート

●《マタイ受難曲》の最初の聞き手たちは、創作の多くの部分を、あらかじめ作曲者バッハと共有していました。台本の柱は、自分たちのことばで書かれた福音書(ルター訳)の聞きなれた物語であり、音楽の土台は、日常に歌い親しんでいる多くのコラールだったのでから。

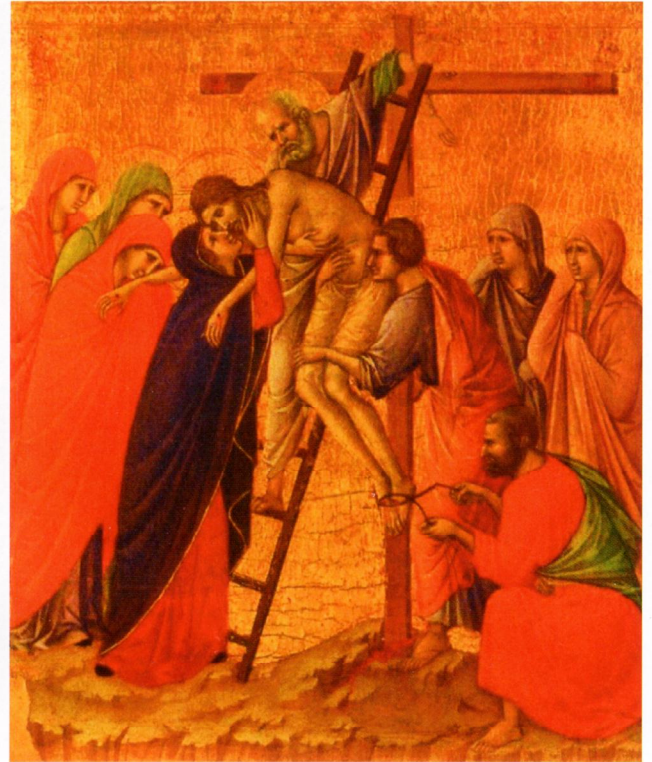
●このコンサートは、《マタイ受難曲》の冒頭と終結におかれた大合唱で枠組みをつくり、内容の福音書部分(新共同訳)は、団員がそれぞれの配役に応じて朗読するという形式で進めます。場面ごとに登場する全15曲のコラールは、まず合唱団によって歌われますが、そのつど聴衆の皆さんによっても繰り返していただきます。もちろん、日本語の歌詞によってです。

●これは、《マタイ受難曲》の最初の聞き手たちの共感を、と一緒に体験してみようとする試みです。

●東京バッハ合唱団(合唱と朗読)

●金澤亜希子(オルガン)

●大村恵美子(指揮/訳詞)



## バッハ4大合唱作品[日本語]連続演奏

— 東京バッハ合唱団 創立50周年記念企画 —

- [終了] 《口短調ミサ曲》2011年12月3日、杉並公会堂
- [次回] 《クリスマス・オラトリオ》I-III部+カンタータBWV71  
2012年11月9日(金)19:00、杉並公会堂
- 《マタイ受難曲》  
2013年3月30日(土)14:00、紀尾井ホール
- 《クリスマス・オラトリオ》IV-VI部+カンタータBWV76  
2013年11月/12月予定
- 《ヨハネ受難曲》2014年4月予定

### <参加団員募集>

◆東京バッハ合唱団は、本年(2012年)7月に、創立50周年を迎えます。これを記念して、昨年より3シーズンにわたって、バッハの4大合唱作品の「日本語による」連続演奏を継続しています。

◆一緒に母語で歌って、作曲者バッハとテキスト作者たちの魂に、直接出会ってみませんか!!

### ■練習日と会場

月曜日、18:30-20:30、目白聖公会(JR山手線・目白)

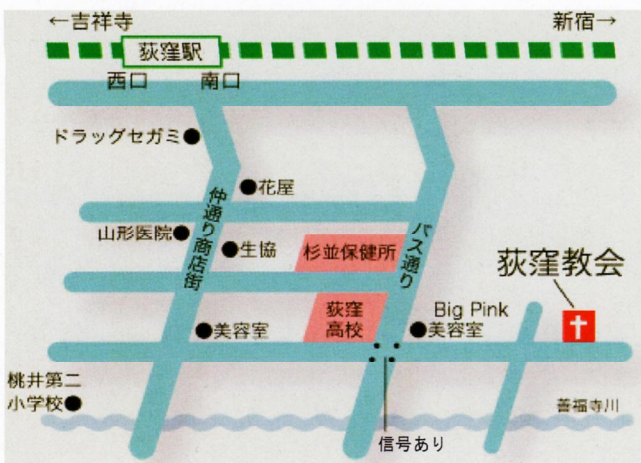
土曜日、15:30-17:30、世田谷中央教会(田園都市線・桜新町)  
(都合の良い方にご参加いただけます。見学随時可・連絡先下記)

**入場無料** (座席に限りがございますので、お早目のご来場をお勧めいたします。13:15開場)

日時●5/19(土)14:00開演

会場●荻窪教会(日本キリスト教団)

(JRまたは地下鉄、杉並区荻窪4-2-10、電話03-3398-2104)



■主催/問合せ=東京バッハ合唱団 TEL 03-3290-5731  
FAX 03-3290-5732 E-Mail: bachchortokyo@aol.com